

1 教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

[学習指導要領]

2 授業の進め方

- (1) 漢字の力の定着を図るため漢字練習の時間を計画的に設けていきます。
- (2) 他社の教科書に採用されている文章も授業で扱い、文章を読み取る力を身につけさせます。
- (3) ノートを丁寧に書かせることで、知識の定着を図ります。
- (4) 感想、意見文、スピーチを取り入れ、表現力を育てます。
- (5) 発言、発表の場を大切にし、話す力、聞く力をのばしていきます。
- (6) 辞書を活用し、語彙の力を高めていきます。

3 授業の約束ごと

- (1) 忘れ物はしないようにしましょう。忘れ物をしたときは授業前に先生に報告して下さい。
- (2) 積極的に授業に参加しましょう。挙手での発言が大事です。まっすぐ手を挙げ指名されたらしっかり返事をしましょう。
- (3) ノートは大事な授業記録です。工夫をして丁寧にとりましょう。
- (4) 教室は学ぶ場です。友達と交流し学びあう力を高めるよう努力しましょう。

4 学習のポイント（家庭学習の進め方）

- (1) 教科書を声に出して読みましょう。
- (2) 漢字テストの取組みをしっかりとしましょう。
- (3) 積極的に本を読みましょう。読書の楽しさを知ったら自然に読解力が身につきます。
- (4) 普段からの言葉の使い方に注意することも大切です。話す力の向上につながります

5 評価の仕方

上記の観点別の評価を踏まえ、次のような方法で5・4・3・2・1の評定を行います。

※観点別評価基準表(目安であり、必ずしもこれにあてはまらない場合もあります)

評定 5	AAA			
評定 4	AAB			
評定 3	ABB	ABC	BBB	BBC
評定 2	BBC	ACC	BCC	
評定 1	CCC			